

埼玉県新型コロナウイルス専門家会議委員への意見照会（電子メール）の概要

1. 意見の回答日

令和2年4月30日（木）

2. 委員（敬称略 五十音順）

岡部 信彦 川崎市健康安全研究所 所長

金井 忠男 埼玉県医師会 会長

川名 明彦 防衛医科大学校 教授

坂木 晴世 国立病院機構西埼玉中央病院専門看護師

松田 久美子 埼玉県看護協会 会長

光武 耕太郎 埼玉医科大学国際医療センター 医師

3. 照会事項

パチンコ店舗等の使用停止の要請、店舗名の公表をすることについて

4. 主な意見

○パチンコ遊戯中は、前を向きガラス面を向かっているだけであり、感染リスクは低そうに見えるが、人が集まり、並び、台から離れれば騒音の中を大声で話し、喫煙場所とはいえタバコを吸う、という状況は十分3密に当てはまり、リスクは高くなると思われる。

○新型コロナウイルス感染拡大を抑制するため、パチンコ店舗等の使用停止の要請、店舗名の公表を行うことは妥当と考える。

○多くのパチンコ店が営業を自粛し、利用可能な店舗が限定されることで、人が多く集まるようになり、リスクが高まる可能性はあると考える。

○他の自治体と歩調を合わせなければ、埼玉県内の営業中の店舗に客が集まる可能性もある。